

そういうふれに原発撤廃への具体的な障害となり、やがて各地反原発運動への火がともすまゝ、これが「ダメな日本」を形成する

が、一方敗北した場合どうが。その野球かによるものが

は云々、甚だる労力と資金を支済し、力を入れれば入れたほど、その打撃は大きく、それに比例して敵の勝利が大きい」ということで
もある。

② NのNNから、有効性をもつてゐるノホの前提ノモハニビサ、NNを示せり。

三國志

れ以上でも以下でもない。だからそれを抽象的、一般的、概括的、総合的ではなく、もしくは個別的、個別的といふ。たゞこの點で、運動の範囲が、限界をもつて一定の時間内、あることは場所にはつきりと区別される。たゞ(時間)範囲(空間)が一目瞭然のハ、たゞえば競馬の競馬、結果(すなわち勝敗)が一目瞭然のカ、どうぞ出る。既定の基準が明らかなら、

II ふたたびは後方に引かれて駆け出さなければ敵が、はつきりと運動の対立物として表面に出でつてしまひ、次第決戦をやむこと。つまり相手として、乗つ出していくこと。

③ ところが、この田づがやくつとうへな状況は、そらづつも眼前
じづくがつてゐるわけではなし。

アのものか、運営の責任者とは、世とぐど主觀的な
運営止める公示じな。

場合一型の視点から意見を見出さずでなければ
「一有効性の意見は、まさにから失われている。
つまり「有効性」や「アピール」に拘泥しよう
にも愈々しそうのない状況と條件のなかで、過動
はなじめり動いているわけである。そのことがせり
しづして、何事の中で、へ有効性くの問題を意識する機会
のとしている、ところがどうか。



いながらクジを賭けのまゝ、何故だらうか。
その意味で運動の有効性は、クジを賭けたまゝ、自分の行動がも
つ可能性に賭けられた問題である。

的(ごくせむじゆせき)有効性として、結果がはつきり目にみえるものから、あるときり押擲日がはつきりせず、どの位の間隔でみるとかも一律ではなく、たゞより手短くても長いものもあるやうである。あると云つて、いつまでも押せん待つのままで続ひてゐる。

⑥ 女三町選が女三打でなじむとして重大なのは、日本の反原発運動全体に及ぼすかの一歩の政治的有効性に賜りつつあるからであり、その有効性は明らかに当選の可能性において、前回40.5パーセントを得票したところ同様、この運動整体の「反原発」の力の強さがあつたことによればうなづく。

⑦ しかも女三町選が無形の運動が形にしておこる。だからそれまで反原発運動がすこし見合ひながらではある。その選出は確実的であつて、新しく大況をつくり出す事に成功してしまつたのである。

やこと何様に、むしかつて野壯してても、その町の方、敗北の仕方(しおう)がこゝで、興奮の勢いで共況を(興奮状態)を擡げて、その辺の方々(まことに)が、どうもおちつかない。ある。

つまり、獨創性や、政治的効率的溝合のうじて田川が上場した
が如く、それがや想いでの運の仕め、その運すれ、
段だの仕事に対するもの、充分意味をもつたのが
あつたら、これがひとがむかへる。
それは「政治的有効性」を歴史次元での、運

⑧ 有効性に關注してもらうひとつ、しづかは錯覚だ
だろう。

ところへ反対は、眼にみえるかのない相手の反応が大きく左右してくることが判る。それはむしろ有効、無効と関係はないにむかへわらず、座つたといふことでの意味をものものしされるだろう。相手の出方、対応でその行動を説明する一つの基準となることは別にまちがひでない。が自分で「やつたア」という評価が、相手の出方が左右されるのは、本末てん倒であると共に、(有効性をあせらぬあまり)「頭でキレ」(精神的行動主義以上)のものではない。

(9) たとえば百年先、五百年先までの有効性は、どうやうな運動でも、保証することができないであります。その意味で一週的、限足的な有効性一勝敗一は、ほんとに勝つたのが、負けたのか一運動が消滅しなくてかぎり、明日へとつづいていふ。

とすれば、運動の有効性は一体何か。それはまたがつて、運動がすゝめられぬからで、意欲的で創られていくものである。必ずしもにその有効・無効が判定されるべきものとして、運動がありかつ行われるものだよなー。